

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

<VOL. 526 2017.01 >

BULLETIN

2016年7月～2017年6月



国際会長
アジア会長
東日本区理事
関東東部部長
クラブ会長

Joan Wilson「私たちの未来は、今日から始まる」(カナダ)
Tung Ming Hsiao「ワイズ運動を尊重しよう」(台湾)
利根川恵子「明日に向かって、今日動こう」(川越)
片山 啓「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」(茨城)
浅見隆夫「親睦なくして奉仕はない」(グリーン)

会 長 浅見 隆夫
副 会 長 西澤 紘一
書 記 目黒 卓
会 計 平林 正子
監 事 柿沼 敬喜
担当主事 花井 雅男

1月 新年、天地の創め

初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、
神の霊が水の面を動いていた。(創世記1:1～2)

<神さまが、いるとかいないとか、そんなことは問題にしないで、初めに神は、
と聖書は始まります>

2017年1月 新年合同例会

日時:2017年1月18日(水) 18:30～20:30
場所:千代田区泉橋区民館 3階和室
千代田区佐久間町 1-11 TEL03-3253-4931
受付:平林君/司会:青木君

東京グリーンクラブ*東京北クラブ合同例会

～～プログラム～～

開会挨拶・点鐘 東京グリーンクラブ 浅見会長
ワイズソング・ワイズの信条 全 員
聖句・お祈り 古 平 君
ゲスト・ビジター紹介 浅見会長
新春特別公演 紹介 柿沼君

<落語> 古今亭寿輔 師匠
(社)落語芸術協会 理事

乾杯・挨拶 国際交流事業主任 太田勝人メン
会 食 (一言添えて ニコニコ献金)
～ ごゆっくり、お召し上がりください～

報告・連絡・アピールタイム
YMCA 情報 花 井 君
ニコニコ報告 浅見(ク)君
閉会挨拶・点鐘 東京北クラブ 辰馬会長

～2017年 新年にあたり～



明けましておめでとうございます。

予期せぬアメリカ大統領にトランプ氏が就任し、英国がEUを離脱しました。後付けで色々理由説明がなされていますが、吉と出るか凶となるか混沌とした世界になることは予想されます。私は次期も会長職をお引き受けすることとなりましたが、良い機会と捉えこの際グリーンクラブ再生のために大改革を構想しています。

追々皆様と相談・議論し合い、まずはクラブ設立時の原点を学習し、クラブの意義、目的を確認して活動に取り組みたいと思っています。次期、2017～2018年度のグリーンクラブ・キャビネットの陣容は今期と同様、2年継続となりました。宜しくご協力をお願いいたします。

会長 浅見隆夫

【例会出席率】 在籍:17名(含広義会員1名) メーキャップ 2名 出席率 13/16 81%

出席:12月 Xmas 例会(グリーンメン 11名、メネット 3名、ビジター 5名、ゲスト 1名)計 20名

【ニコニコ】 12月例会 27,500円(全額震災被災地支援・YMCAに寄贈) 累計 60,000円

＜2016年12月 第一例会報告＞

～クリスマス例会報告～

日時:2016年12月21日(水)18:30～21:00

場所:ライブ・カスター

文京区湯島3-36-10 ソシアル広小路ビル8F

出席:青木・浅見ク・浅見隆・柿沼・古平・佐野・高谷

西澤・西本・布上・平林

(メネット)塩入・西本・布上

(ビジター)春日井明/康子ご夫妻・長澤弘(東京)

吉田紘子(東京むかで)・立田佳明(サンライズ)

(ゲスト)伊藤船長

プログラム委員を中心に会場へ5時集合。ワインの試飲をしながらテキパキと飾り付け、料理の盛り付を完了。集まったゲスト・ビジター・メンバーはウエルカムドリンクでゆったりと開会を待ちました。

18:30 第1部礼拝は浅見(ク)メンの司会で讃美歌と古平メンのクリスマスメッセージで厳かに始まり、献金は災害被災地支援のためにYMCAに捧げられました。



第2部も引き続き浅見(ク)メン司会で浅見会長よりゲスト・ビジター紹介、西澤メンの食前感謝と乾杯。グリーンクラブの切り替えの速さで

雰囲気はガラリと一変し、テーブルから溢れんばかりの料理と飲み放題のアルコールで盛り上がった。

飲み食いが一段落したところで西村 協ライブが開幕、身近で聞く迫力あるオールディーズに一同聞き入る。宴は進みリクエストに応え小休止、先月と今月誕生日



を迎えたメン・メネットに会長よりハッピーバースデープレゼント。会長から特別に妻であるクミ子メンに日頃の感謝を込めて年末ジャンボ宝くじが大きな夢とともに

にプレゼントされました。(夢くもハズレでしたが)

アツという間に楽しい時は過ぎ、来年の再開を約して慌ただしい歳末の街中に流れ解散しました。

(浅見(隆)記)

＜2016年12月第二例会報告＞

日時2016年12月14日(水)18:30～20:00

場所:千代田区和泉橋区民館 4階

出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・布上・花井平林

1. 報告・連絡事項

- ・メネット事業協力金の件/¥20,800-支払い済み
(クラブのメネット基金から拠出) 布上(N)
- ・クリスマスオープンハウス協力金の件 10,000円計上
出店 フランクフルト 250本/甘酒 1ケース準備済み
東陽町 9:00集合
- ・グランチャ東雲秋祭り提灯協力御礼状
- ・1/7 在京ワイズ新年会の件
浅見2・布上2・柿沼・佐野・平林・花井 参加
- ・1/7 在京ワイズ会長会の件 浅見・花井 参加
- ・2/4-5 東西ワイズ交流会の件
青木・浅見2・柿沼・布上・平林 参加
- ・関東東部次期メネット主査の件
長尾次期部長より布上信子メネットへ依頼あり 承諾
- ・第2回EMC委員会報告 ブリテン巻頭言記載 柿沼
- ・第2回評議会報告 ブリテン記載 浅見
- ・ソシアスフォーラム報告 ブリテン記載 花井

2. 審議・協議事項

- ・次期、次々期 クラブ会長選出
次期会長 浅見会長継続・キャビネット継続
次々期会長 平林正子メン会長引き受け承諾
- ・新年合同例会の件 2017年1月18日(水)
区民館3階 和室にて開催 18:30～
東京北クラブとの合同例会
落語 古今亭寿輔 師匠に依頼 柿沼メン紹介
ビジター・小原史奈子、越智京子両メン
太田勝人メン、関喜一郎メン 歓迎
大新特別料理発注 会費 2000円
- ・2月以降卓話者の件
2月 西澤メン紹介 3月柿沼メン紹介 了承
- ・その他

目黒書記 12月・1月休会 了承

(浅見 記)

古今亭寿輔 師匠

プロフィール

1944年、山梨県甲府市出身。
1968年、三遊亭圓右に入門し、「右詩夫」で初高座。1972年、四代目古今亭寿輔として二ツ目になり、83年、真打に昇進。



熱帯魚のようにきらびやかな衣装で登場し、ボソボソと静かに語り出し、ねっちりと客をいじる。その強烈な存在感のある高座に病みつきのリピーターも多い。落語芸術協会 理事。本名は宮川幸夫。出囃子は「しゃぼん玉とんだ」。

***** (布上 記)

東京YMCAクリスマスオープンハウス 開催

2016年12月23日 東京YMCA 東陽町センター「クリスマスオープンハウス」が開催された。

スタートは恒例、大沼実行委員長、廣田総主事の開会挨拶、東陽2丁目町会長の挨拶。続いて賑やかにバトンショーでオープニング。10時からいよいよ開始である。

今年も深川地区各消防団・深川消防署の協力で設けられた煙の災害体験コーナー、そして起震車による地震体験が行われた。

グリーンクラブは例年同様、模擬店ではフランクフルト焼きと甘酒を担当した。前日より手配しておいた串付きのフランクフルトを解凍し、鉄板で焼く、今回は明治大学Yのボランティアとにほん語学院の学生のヘルプがあって、最初から最後まで焼きの担当をしてもらい、我々クラブの参加メンバーは売り子に徹して楽をさせてもらった。

甘酒は微妙な薄め加減があり、浅見会長に調整を一任、販売は我々が頑張った。フランク250本、甘酒、原液で7kgを完売したのは午後2時頃であった。おかげさまで、販売の益金2万円強を寄贈できた。

模擬店参加：浅見(隆)・柿沼・佐野・布上・花井・平林
(布上(征) 記)

=====

ウエルビーでのバザーは10時にはお客さんが入れ、グリーンクラブの場所はセンターの好位置にありました。

青木メンの持参したスリッパ、柿沼メネット作成(一部、浅見クミ子メンが提供した古布使用)の可愛い品々、塩入メネット提供のエレキギター、お菓子、お皿、布上メネットからはお赤飯、おもちゃ、その他、お客さんとの会話も弾んでテーブルに並べられた品々は順調に販売でき、総売り上げは41,850円でした。

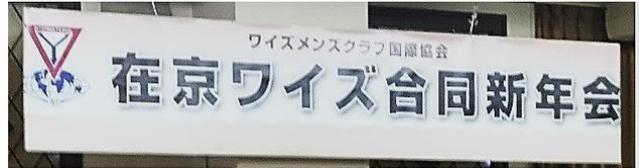
ウエルビーの会場では賑やかにYMCAの皆さんで「ゴスペルショー」合唱が始まり、終わっても興奮、余韻の残る中、恒例の大抽選会が行われ、グリーンは今回も少ししか当たりませんでした、とても楽しい一日でした。

塩入メネットとの久しぶりの懇親会を門仲の居酒屋でごくかる〜く……。皆様、お疲れ様でした。

参加：青木・浅見(ク)・塩入(淑)・布上(信) (布上(信)記)

江戸のおもかげを残す
川越
これまでの20年
温故知人
明日に向かって新しい出会いを
ワイズメンズクラブ国際協会
第20回 東日本区大会
2017年6月3(土)・4(日)
会場：ウエスト川越
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ
協力クラブ：埼玉所沢 各ワイズメンズクラブ
後 援：川越市
川越商工会議所(任)小江戸川越観光協会
(公財)埼玉YMCA

在京ワイズ新年会に参加



皆でワイズソングを



2017年1月7日(土)東京YMCA 山手コミュニティーセンターに125名のワイズが参集、東京たんぼぼクラブのホストで盛大に和やかに開催された。

第1部 礼拝 司会は越智元理事。聖書・奨励は早稲田教会の古賀博牧師。「虹は・ここにある」と心に響く卓話を頂いた。

東日本及び熊本震災支援の献金は83,700円をYMCAに寄贈。

第2部 懇親会 司会を藤江メンに代わり、小原会長の挨拶、廣田総主事、利根川理事の挨拶、尾内メン(山手クラブ)の食前の感謝、栗本次期理事(熱海クラブ)の「乾杯」で会食と懇談

に入る。センターテーブルの料理の味もヴォリュームも中々で、アルコールは別室で日本酒、ウイスキー、焼酎、ワインとお好みでたっぷり。私の大好き、塩釜の「浦霞」を堪能させていただいた。

ショータイムでは「歌の会」の始まり。グリーンの出番だよ！浅見(隆)、布上(信)ともにマイクを渡され・ご満足。アピールは「東西日本区交流会」と「東日本区大会」のPR。東西交流では「京都パレスクラブ」、「熱海クラブ」とのDBC 交流としての懇親を予定、楽しみにしている。

グリーン参加：浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・佐野・平林
花井・布上(征)・布上(信)

(布上(征) 記)

第2回東西日本区交流会

- 日程 2017年2月4日(土)～2月5日(日)
- 会場 日本YMCA 同盟国際青少年センター・東山荘
- プログラム 講演：中道基夫氏・日本YMCA 同盟理事
：山田公平氏・ワイズ国際事業主任
～2日間、楽しい交流会など満載！～
- 登録費 宿泊者 13000円、宿不要者：8000円(食事付)
- 登録受付期間 11月14日～12月31日(先着400名)
・新幹線三島駅⇄のチャーターバスを用意
(予約制、実費負担)

第34回 「果て遠き丘」 三浦綾子
(集英社文庫、昭和53年)



三浦綾子の作品にしては、極めてエクセントリックな性格を持つ女性が登場する。橋宮容一と保子は仲の良い夫婦で長女恵理子と次女香也子に恵まれた。

しかし、保子の過剰なまでの潔癖症に容一は、だんだん嫌気がさしてきて、娘章子と二人暮らしの扶代と不倫の仲になる。一方、保子は母藤戸ツネに強く勧められるままに橋宮家を出て容一と離婚する。

その際、長女恵理子は保子(藤戸)に引き取られる一方、二女香也子は容一宅に残り新しい母扶代と義理の姉に当る章子と暮らすようになる。物語は、異常な嫉妬心を持つ香也子の行動がメインテーマとなっている。人間の悪の原点は、「嫉妬心」だと言われる。もちろん他と比べて自分が引けを取らないことがその人の生きる活力の原点にもなり、それをバネに努力をすればその人の成長に繋がることもある。しかし、嫉妬心を他人に向けて「他人の幸福が自己の不幸である」との思い込みに陥るとどうしようもない。この小説は、香也子が義理の姉章子に対して嫉妬心をかきたて、章子の恋人金井との仲を引き裂こうとする。そして、金井を強引に誘惑し章子から引き離しに成功した。そのショックで章子は家出をして行方をくらます。

次に実姉恵理子の恋人西島の誘惑を試みるが、西島の恵理子に対する愛情はゆるぎなく、最後に結婚にまで至る。章子から奪ったはずの金井は、香也子の父容一の財産狙いだけの浅薄な男であることが分かる。それでも香也子は金井との結婚を夢見るが、金井が更に金持ちの起業家女子に乗り換えて、香也子と別れを告げる。

香也子、恵理子の姉妹の物語の中に、容一と保子がよりを戻すストーリーが影絵のように展開する。夫婦や恋人同士の信頼関係が如何にもろいものかを作者はこの小説で語りかけている。

恋愛とは、待つことである。忍耐して会いたい気持ちに堪えることが2人の愛情を発酵させてゆくと西島に語らせている。それが信頼感を醸成させる。

作中に三谷隆正の「幸福論」が挿入されている。吾ら人間は自由意思の主体である。随って、吾ら自らの責任において吾ら自ら生き営むべき一生である。それがためには、もし吾らに、守護の精霊が付いているものならば、彼らは吾らを邪道より阻止するにとどまるべく、それ以上積極的に吾らを正道にまで促し進むが如きは、親切のし過ぎであると言わねばならぬ。本当の愛情、思いやりは、相手が自由意思で決断するまで信じて待つことであると主張している。決してお節介であってはならない。最後の章に、松前重義東海大学長の言葉、「若き日に汝の希望を星につなげ」を引用している。「若き日に汝の造り主を覚えよ」に通じる作者の叫びである。(西澤 紘一記)

▼ 12月13日、職員クリスマス礼拝・祝会が東陽町センターで開催された。約70名の職員が集い、礼拝では安倍愛樹牧師(日本基督教団 久我山教会)に『喜びのしるし』と題してメッセージをいただいた。祝会では、各部の心温まるエピソードや出向者からのメッセージが分かち合われ、YMCAの活動の理解を深め合う機会となった。席上献金 37,210円は熊本復興支援募金として用いられる。

▼ 12月14日、「3 法人合同クリスマス礼拝・祝会」が東陽町センターを会場に開催され、51名が出席、野田沢牧師(学生キリスト教友愛会-SCF-主事)に『YMCAとクリスマス』と題してメッセージをいただいた。今年はYMCA運動に貢献された方々への表彰、感謝として「日本YMCA同盟表彰」の記念品授与も合わせて行われた。祝会では熊本大地震復興支援活動報告も行われた。席上献金 41,371円は熊本復興支援募金として用いられる。

▼ 12月23日、東陽町センタークリスマスオープンハウスが地域の方々や近隣小学校の協力のもと開催された。恒例のバザー、模擬店、被災地応援物産販売、絵画展、ウエルネスセンターの子どもたちの発表会などが行われた。約65万円の収益金は、地域の高齢者プログラムや国際協力活動、被災地支援、青少年リーダー養成のために用いられる。

▼ 1月5日、職員新年礼拝が社会体育・保育専門学校で行われ、約80名の職員が出席した。朝日研一朗牧師(日本基督教団 行人坂教会)に『光あれ』と題してメッセージをいただいた後、各法人の代表者より年頭の挨拶があった。

▼ 今後の主な行事日程
1/20 新春特別午餐会(阿刀田高氏) 学士会館
1/25-26 東日本地区YMCA スタッフ研修会 東山荘
1/28 第11階子育て講演会(岡田武史氏)
しののめこども園
(担当主事 花井雅男)

Happy Birthday

1月 稲垣 勝啓(メン) 佐野 守(メン)
布上 征一郎(メン) 樋口 順英(メン)
新倉 登美子(メネット)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい
(2016-17年度 会計:平林正子)

みずほ銀行・戸越支店(普通 2208674)
(口座名)東京グリーンワイズメンズクラブ
